

## 道徳活動 文章表現力

「絵や写真を文章で的確にあらわそう」

目的：自分の持っている語彙力を駆使して、見たものを詳しく仲間に伝える。

※語彙力＝ボキャブラリー

頭に入っている言葉がどれだけ多いかを表す。本や新聞などを読んだ時、分からない言葉を辞書等で調べるようにすると身についていく。

例えば「暑い」を表すには、

**蒸し暑い、蒸し風呂のように暑い、うだるような暑さ、焼けつくような暑さ、暑苦しい、猛暑、酷暑、ムシムシする、ムンムンする（ちなみにむさ苦しいは違いますよ）**

などの言葉があり、これらを使い分けることができれば自分の意思を伝えることが上手になります。また、強い感受性と併行れば、書く文章が魅力的なものになっていきます。

（例）ちょうど日が沈む瞬間

↓

陽は、ゆらゆら地平線に没し、まさに最後の一片の残光も、消えようとした時、  
（走れメロスより）

しかし、言葉が頭に入っているのと使えるのとは異なるので、どんどん使うことが大事です。使えるようになって初めて「自分の言葉」になります。

そこで今日は、**会話禁止**。全て字で書いて伝える。